

は、管弦楽団や合奏団による演奏会、演劇、ミュージカル、落語家による寄席、歌手コンサート、オペラ、講演会などなど、数々の芸術芸能のイベントが年間を通して開催されています。日常を忙しく過ごしてしまいう私たちにとって、このような非日常を提供してくれる時間と空間は心身が癒されます。

多くの公演が行われる大ホールには車椅子席が完備されており、席までのバリアフリールートも確保されています。もう一つのホールである多目的ホールでも、バルコニー席で車椅子のまま観覧することが可能と

なっていますので、車椅子ユーザーでも芸術鑑賞をあきらめる必要はありません。こちらの多目的ホールは開催内容に合わせて会場内を可動させるため、チケットを購入するときには、どの公演でどのような車椅子席が利用できるのか、確認してからのほうが安心です。

公演内容やスケジューリングはホームページでチェックできます。クラシック音楽や古典芸能などを味わいに、あなたも是非出かけてみませんか？



## ＝インフォメーション＝

### 《小田急電鉄～小田急小田原線～》

○小田急相模原駅



地上～改札～各ホーム  
(全てエレベーター完備)

○相模大野駅



地上～改札～各ホーム  
(全てエレベーター完備)

### 《ラクアル・オダサガ》

小田急相模原駅直結

※営業時間は各店舗により異なる

※各階に多目的トイレ設置

### 《グリーンホール相模大野》

○チケットの購入

チケットムーヴ ☎042-742-9999

※車椅子席の販売もこちらで可能

※大ホール入口付近にあるチケットカウンターでも購入可能

○お問合せ

(財)相模原市民文化財団

☎042-749-2200

<http://www.hall-net.or.jp/index.html>

## 「ともしびショップin 県民センター」のご紹介

今回は、かながわ県民センター一階にある「ともしび喫茶」(運営)県手をつなぐ育成会)をご紹介します。横浜駅西口より徒歩五分、「喫茶」の隣には「グッズコーナー」(十月号で紹介)があります。

県手をつなぐ育成会

は、他にも四店を横浜市内で運営しており、各店との交流も図られています。

県民センター店に

は、現在、障害のある方が五名おり、三々四名で日々のローテーションを組んでいます。仕事にやっとな慣れてきた新人さんもありますが、忙しい毎日をみんな力であわせて働いています。

「二人じゃ生きていけない。みんなが助け合って生きるのよ」と

伝えているという店長の住友さん。接客マナーはもちろん、社会的なマナーや掃除の仕方なども身につけられるようにしているそうです。時には厳しく、時には優しく、他のスタッフの方たちとともに彼らを見守る姿に愛情の深さを感じます。



平成三年に開店して以来、大勢の障害のある方がショップを通していろいろなことを経験し、学んできました。中には企業に就職した方もおり、元気な顔を見せに訪ねてきてくれたときは、何よりも嬉しかったとのこと。苦しみも喜びも、彼らと一緒に乗り越えられたのかもしれない。これから多くの出会い・ふれあいが生まれることを願っています。

◇県民センターともしびショップ◇  
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

かながわ県民センター1階

☎045-311-1421代